

人文学温泉

読んで聞き、
学んで気付く人文学セミナー



物語を読み、感想や意見を参加者と交換することで、自分だけではめくることができない物語のレイヤー（層）を1枚1枚めくっていきます。さらに、講師による作家や作品の歴史的、文化的背景の説明により、専門的な学習なしではたどり着けない物語の深みへと皆様をご案内します。

それ自体はフィクションである物語が、人間社会という大河からどのように生まれ、そして還っていくのか、水面から川底を推し測るように読書を楽しんでみませんか。

講師



今後はオンライン版も
開催予定！

村山 淳

一般社団法人トピカ
代表理事

英国グラスゴー大学ケルト・ゲール語学科への留学を経て、一橋大学大学院言語社会研究科修士課程修了。修士（学術）。

修士論文は『ゲド戦記』の作者として有名なアーシュラ・K・ル＝グウィンファンタジー、SFを題材にした言語論。

スコットランドゲール語やラテン語など、様々な言語を学んでいる。

第76回～第78回

ケン・リュウ

『神々は繋がれてはいない』
上部構造としてのネットを想像してみる

3回1セットの読書会+講義です。ケン・リュウの『神々は繋がれてはいない』を読みます。インターネットに人間の意識をアップロードできるようになった社会を想像し、認識や倫理のあり方を考えます。

第1回

8/17 18:30～20:30
「ゴースト・デイズ」読解

第2回

8/24 18:30～20:30
「ビザンチン・エンパシー」
読解

第3回

9/21 18:30～20:30
「神々は繋がれてはいない」
連作読解

参加費

3回 3000円 / 1回 1500円（+ワンドリンクオーダー）
※1回ずつのお申込みも可能です。

準備物

課題図書（本屋ルヌガンガにて購入をお願いします。）

場所

本屋ルヌガンガ
（香川県高松市亀井町11番地の13中村第二ビル1F）

参加資格

15歳以上

定員

10名

申込み方法

ルヌガンガホームページよりお申込みください。